

勉強が楽しくなるコツ



今回は、勉強べんきょうが楽しくなるコツを話します。
人それぞれ、やり方がありますが、私わたしが30年以上見てきて、勉強べんきょうができる人には、共通きょうつうする点があることがわかりました。その中から、3つとりあげます。

1つめは、「話をよく聞くこと」です。

勉強べんきょうができる子は、先生や友達の話や考えをよく聞いています。その繰り返しの中で、自分の意見や考えも生まれてきます。まずは、先生の話をよく聞くことが大事なのです。

2つめは、「毎日、決まって、机に向かうこと」です。

机がなければ、こたつや食卓のテーブルでもいいのです。宿題や自主勉強、読書などを、毎日行う習慣を身につけることです。この時間は、学年によって変わりますので、後で、担任の先生から教えてもらいましょう。休みの日も原則、短くても、机に向かいましょう。体で覚えた人は、学力もついてきます。

3つめは、「興味関心をもつこと」です。

授業で勉強して、「もっと知りたい？調べてみたい！」とか、ふだんから好きなスポーツや趣味など興味関心をもっていることは、どんどん知りたくなります。これは、勉強ができることにつながるのです。

以上、勉強が楽しくなるコツを3つ話しました。おまけにもうひとつ。「よく遊び、よく学び」が最大のコツです。自分にごほうびをあげることが大切なのです。

連休が後半になります。交通事故に気をつけて、休みの日でも、机に向かう習慣を続けましょう。

音楽クラブ 始動

今年度の広沢小音楽クラブが、家庭訪問が始まった4/25(火)の放課後から活動を始めました。今年は16名の児童がメンバーです。6年4名、5年4名、4年8名です。昨年度からの継続は6年生4名5年生1名です。金管楽器を中心とした演奏を放課後を中心に練習します。今年度の顧問は、加藤真理先生を中心に、4名の先生(井上・磯田・関口・鈴木さ)もサポートします。演奏会の予定は、広沢夏まつり(8月)、桐生市マーチングフェスティバル(8/26)、桐生市小学校バンドフェスティバル(2/10)、広中吹奏楽部定期演奏会(5月下旬)です。ご協力ご支援をお願いします。



学校通信文責: 学校長 伏島均

